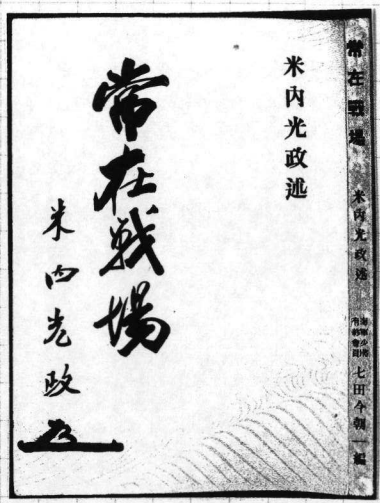


米内光政 （本名） 舊海軍軍人、政治家。明治十二年二月一日岩手縣生
 れ、昭和二十二年四月二十日歿（八八〇一六四）。明治二十四年海軍兵
 學校卒、大正二年海軍大學校卒。第二艦隊・聯合艦隊各司令長官、海
 相等歴任、昭和十一年大將、十五年内閣之組織を半年後總辭職、十九
 年以降各内閣の海相を務め、戦争終結と海軍解體の當りた。
 著書『常在戦場』（述）、七田今朝一編、再版。昭和十九年七月十日大
 新社）等。

文獻、高木惣吉著『山本五十六と米内
 光政』（昭和二十五年五月五日）、干
 八日又藝春秋新社）、緒方竹虎著『一
 軍人の生涯―回想の米内光政』（昭和



二十二年）二月十五日又藝春秋新社）、高宮太平著『米内光政』（昭和二十二年四月十五日時事通信社）、二代宰相列伝）、『米内光政追想録』（昭和二十六年二月十一日米内光政銅像建設会）、阿川弘之著『米内光政』全二冊（上巻、下巻。昭和五十二年十一月二十日新潮社、再刊
 ・五十七年五月二十五日「新潮文庫」、新装版・平成六年八月二十五日新潮社）等。

